

本FAXは、お客様、お問い合わせいただいた方、お名刺を頂戴した方、サンプル請求して頂いた方にお送りしています。

■ 巻頭言

酷暑、集中豪雨と大変だった夏も少し落ち着きを取り戻した様子です。皆様方お変わりありませんか。

ここ神戸でも今年の夏は例年とは違い、ほぼ毎朝弊社の玄関わきのスペースに多くのミズ（多いと言っても一日に5～6匹ですが）が干からびて絶命していました。

いつもは地中に居るミズは全身で呼吸している様で、地中が極端な高温になったり、大雨で地中が水分で一杯の時には呼吸が出来なくなって地中から抜け出し、間違えて

アスファルトやコンクリートの上にて、干からびてしまうようです。厳しい自然に抵抗した、必死なミズの可哀想な光景でした。

さて、8月には尼崎の展示会に出展しました。厳しい残暑にも負けず9月の6日7日には神戸の国際フロンティアメッセに出展します。ローカルな展示会ではありますが、ご興味のある方は招待状を送りますのでご一報ください。

(代表取締役 鈴木克尚)



■ 新着情報: 展示会出展情報

グローバルスズキは、9/6（木）・9/7（金）に神戸国際展示場（ポートアイランド）で行われる、「国際フロンティア産業メッセ」に出展予定です。兵庫県の企業を中心に合計500社を超える企業が出展する、西日本最大規模の総合展示会です。お誘いあわせの上、是非ご来場ください。

【概要】

名称：国際フロンティア産業メッセ2018

日時：2018年9月6日(木)・7日(金) 10時～17時

会場：神戸国際展示場1・2号館（ポートアイランド）

入費用：無料

■ 技術コラム: 生分解とは

「生分解」とは、バクテリアや菌類などの生物が、有機物を無機物（二酸化炭素や水）に分解することを指します。生分解にも必要期間の長短があり、また殆ど生分解されない素材等もあるそうです。生分解性が高い＝環境負荷が低い、ということになります。水質汚染が酷く公害が問題となった時期から、生分解能力が洗剤の評価指標の一つとなりました。弊社の「モリオ・デ・クリーン」という商品も、生分解を促す性質があります。

最近、生分解で話題になるのはプラスチックです。先日、大手外食チェーンでのプラスチックストロー廃止のニュースが報じられましたが、プラスチックは基本的に生分解されにくいことに加え（生分解性プラスチックも存在します）、微粒化されたプラスチック（マイクロプラスチック）が有害物質を吸着しやすく、プランクトン・魚等の海洋生物が摂取して生態系に影響する可能性が問題視されています。

(本社・佐々木)



■ スタッフコラム

今月の担当は、山口・九州・沖縄担当の江口です。

もう8月も最終日を迎えているのですが、まだ厳しい暑さが続いています。塗装の方についてブース内に入る事が多いのですが、汗との闘いみたいな感じで、集中するのも大変です。ただ、9月の2週目あたりから少し気温も下がってくるようです。現場作業は大変ですが、十分に水分を取り、乗り越えていきましょう。



本ニュースレターは、お客様、お名刺を頂戴した方、お問合せやサンプルを請求頂いた方にお送りしています。ご不要の場合は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、下記にチェックし、貴社名をご記入の上ご返信ください。

→ ニュースレターの配信を解除します

(お名前:)

発行：株式会社グローバルスズキ

兵庫県神戸市灘区域の下通2-3-31

TEL：078-200-6531

FAX：078-200-6537